

## 第 217 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2021 年 11 月 17 日（水）午前 10 時 00 分～11 時 30 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、小浪尊宏、野口貴文（委員長）、橋本政彦（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回議事概要案が承認された。</li> </ul>																					
2. 「積算資料」12 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査対象資材のうち、12 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">&lt;品目&gt;</th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>大型物件が堅調に推移する中、原料の鉄スクラップ価格急騰による駆け込み需要が発生し、中小物件の引き合いも回復。生産コストの大幅上昇で採算が悪化したメーカーは強気な販売交渉を展開し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>秋需としては盛り上がり欠けるものの、需要は引き続き堅調で需給に緩みはみられない。原料高を反映したメーカーの度重なる値上げを受け、流通業者は採算重視の姿勢で需要者への価格転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td style="text-align: center;">全国（札幌除く）</td> <td>工場、解体工事ともスクラップの発生量が依然として低迷が続く中、鋼材生産が好調な国内電炉メーカーは購入量を増やし、需給はひっ迫。電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、間屋筋も概ね追随し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">松山</td> <td>出荷量減少による製造コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。夏場の需要期以降、原材料の骨材価格上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>10 月の中東産原油価格は世界経済の回復による需要増と産油国の増産見送りから大幅に続伸し、元売会社は卸価格を引き上げた。販売業者は段階的に販売価格への転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	<b>【上伸した資材】</b>			異形棒鋼	全国	大型物件が堅調に推移する中、原料の鉄スクラップ価格急騰による駆け込み需要が発生し、中小物件の引き合いも回復。生産コストの大幅上昇で採算が悪化したメーカーは強気な販売交渉を展開し、市況上伸。	H形鋼	全国	秋需としては盛り上がり欠けるものの、需要は引き続き堅調で需給に緩みはみられない。原料高を反映したメーカーの度重なる値上げを受け、流通業者は採算重視の姿勢で需要者への価格転嫁を進め、市況上伸。	鉄スクラップ	全国（札幌除く）	工場、解体工事ともスクラップの発生量が依然として低迷が続く中、鋼材生産が好調な国内電炉メーカーは購入量を増やし、需給はひっ迫。電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、間屋筋も概ね追随し、市況上伸。	生コンクリート	松山	出荷量減少による製造コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。夏場の需要期以降、原材料の骨材価格上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。	軽油	全国	10 月の中東産原油価格は世界経済の回復による需要増と産油国の増産見送りから大幅に続伸し、元売会社は卸価格を引き上げた。販売業者は段階的に販売価格への転嫁を進め、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																				
<b>【上伸した資材】</b>																						
異形棒鋼	全国	大型物件が堅調に推移する中、原料の鉄スクラップ価格急騰による駆け込み需要が発生し、中小物件の引き合いも回復。生産コストの大幅上昇で採算が悪化したメーカーは強気な販売交渉を展開し、市況上伸。																				
H形鋼	全国	秋需としては盛り上がり欠けるものの、需要は引き続き堅調で需給に緩みはみられない。原料高を反映したメーカーの度重なる値上げを受け、流通業者は採算重視の姿勢で需要者への価格転嫁を進め、市況上伸。																				
鉄スクラップ	全国（札幌除く）	工場、解体工事ともスクラップの発生量が依然として低迷が続く中、鋼材生産が好調な国内電炉メーカーは購入量を増やし、需給はひっ迫。電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、間屋筋も概ね追随し、市況上伸。																				
生コンクリート	松山	出荷量減少による製造コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。夏場の需要期以降、原材料の骨材価格上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																				
軽油	全国	10 月の中東産原油価格は世界経済の回復による需要増と産油国の増産見送りから大幅に続伸し、元売会社は卸価格を引き上げた。販売業者は段階的に販売価格への転嫁を進め、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>○愛媛の松山で生コンクリートの価格が上昇したが、県庁所在地で価格が上昇した場合、県庁所在地以外の都市へ影響が出るのか。</p> <p>○鉄スクラップの価格が全国的に上昇しているが、札幌だけ横ばいの理由は。</p>	<p>再生加熱アスファルト混合物 福井</p>	<p>需要減少が続く中、ストアス価格上昇による原材料コスト、運搬コスト増加を理由に各メーカーは今年5月頃より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>再生加熱アスファルト混合物 長野</p>	<p>ストアス価格上昇による原材料コスト、運搬コスト増加を理由に各メーカーは今年2月以降値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、7月から多数発注された県工事が秋口以降本格化し、価格交渉が進展して、市況上伸。</p>
	<p>ストレートアスファルト 那覇</p>	<p>沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが9月以降の原油価格上昇を受け、値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>鉄筋コンクリートU形 自由勾配側溝 ベンチフリーユーム 宮崎</p>	<p>原材料コスト、運搬コスト増加を理由に県コンクリート製品協同組合は今年4月より値上げを打ち出す。非組合員はなく県外からの流入もほぼない中、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>ヒューム管外圧管 B形1種 東北</p>	<p>需要の減少が続く中、原材料コスト、人件費上昇による製造コスト増加を理由に東北ヒューム管協同組合は値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、粘り強い交渉の結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生コンクリートは地区ごとに協同組合が組織されており、各協同組合で独自の価格戦略を立てている。隣接地区間で持込みが盛んに行われていけば影響があるが、一般的には、組合間で越境することはないため、県庁所在地の価格が上がっても、直ちに隣接地区がその影響を受けて価格が上がることはない。</li> <li>・札幌では、スクラップに関して他の地区と状況が異なり、価格が上昇するほどのひっ迫状況にはならなかった。スクラップを主原材料とする電炉メーカーの工場が北海道内に2工場しかないため、本州、特に首都圏などでみられた鉄スクラップの取り合いという状況に至っていなかった。</li> </ul>	

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>3. 「積算資料」12月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○木材について、ウッドショックの影響で価格が高止まりの状況だが、今後の見通しは、</p> <p>○輸入品の型枠用合板の価格がかなり上昇しているが、国産材の型枠用合板へシフトするような動きはみられないか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・審査対象資材のうち、12月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 336 1468 1120"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 336 861 369">&lt;品目&gt;</th> <th data-bbox="861 336 1085 369">[地区]</th> <th data-bbox="1085 336 1468 369">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 369 1468 414"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 414 861 627">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 414 1085 627">全国</td> <td data-bbox="1085 414 1468 627">産地の活動制限令は段階的に解除されているが、原木価格の上伸のほか、接着剤や船賃の高騰、円安などから国内の流通業者の仕入れコストは上昇。販売価格への転嫁が進められ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 627 861 873">ダクタイル鋳鉄管</td> <td data-bbox="861 627 1085 873">全国</td> <td data-bbox="1085 627 1468 873">原材料の鉄スクラップ価格高騰や物流費等の上昇から各メーカーは今年8月以降値上げを打ち出す。10月に入り各社の値上げが出そろい、売り腰を強めた結果、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 873 861 1120">ガス管</td> <td data-bbox="861 873 1085 1120">全国</td> <td data-bbox="1085 873 1468 1120">中小建築物の着工遅れもあり荷動きは鈍い。一方で、メーカーの大幅値上げを受けた流通側は、需要者への販売価格へ転嫁を進め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・米国の住宅建設業者の景況感を示す「NAHB（全米住宅建設業者協会）住宅市場指数」は、まだ景況感が高い状況が続いており、米国内の潜在需要はまだ残っているとみられている。今後、山火事のシーズンに入るので、再度、需給がひっ迫する状況となり価格が上昇する可能性はある。国内も、現在は伐採時期で流通量が増えやや落ち着いているが、今後、伐採時期を過ぎると流通量が少なくなるため、高値水準が続くかと思われる。</p> <p>・現状でも国産材の型枠用合板は、全体の10%未満ではあるが使用されている。ただ、国産材は水分を吸って曲がりやすく転用率が悪いため、型枠工事業者の利用が進んでいない。品質の改善が進むか、輸入品との価格差が大きくなれば、国産材の利用が進む可能性はある。</p> <p>・2021年12月17日（金）10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	<b>【上伸した資材】</b>			型枠用合板	全国	産地の活動制限令は段階的に解除されているが、原木価格の上伸のほか、接着剤や船賃の高騰、円安などから国内の流通業者の仕入れコストは上昇。販売価格への転嫁が進められ、市況上伸。	ダクタイル鋳鉄管	全国	原材料の鉄スクラップ価格高騰や物流費等の上昇から各メーカーは今年8月以降値上げを打ち出す。10月に入り各社の値上げが出そろい、売り腰を強めた結果、市況上伸。	ガス管	全国	中小建築物の着工遅れもあり荷動きは鈍い。一方で、メーカーの大幅値上げを受けた流通側は、需要者への販売価格へ転嫁を進め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)														
<b>【上伸した資材】</b>																
型枠用合板	全国	産地の活動制限令は段階的に解除されているが、原木価格の上伸のほか、接着剤や船賃の高騰、円安などから国内の流通業者の仕入れコストは上昇。販売価格への転嫁が進められ、市況上伸。														
ダクタイル鋳鉄管	全国	原材料の鉄スクラップ価格高騰や物流費等の上昇から各メーカーは今年8月以降値上げを打ち出す。10月に入り各社の値上げが出そろい、売り腰を強めた結果、市況上伸。														
ガス管	全国	中小建築物の着工遅れもあり荷動きは鈍い。一方で、メーカーの大幅値上げを受けた流通側は、需要者への販売価格へ転嫁を進め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。														

## 価格審査委員会規約

### (目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

### (委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

### (委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
  - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
  - 4 委員は、非常勤とする。

### (委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
  - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

### (審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

### (意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。